

IUHW

The gazette of International University of Health and Welfare



平成14年度
7月23日発行

夢に向かって...

特集

臨床実習座談会
各学科実習紹介
学内献血
インタビュー



発行：学校法人国際医療福祉大学
編集：広報委員会 TEL 0287-24-3000 内線 8116
ホームページアドレス <http://www.iuhw.ac.jp/>
E-mail: media@iuhw.ac.jp

特集 臨床実習座談会

臨床実習で学んだこと



本大学では全ての学科で、施設、病院などの臨床現場での実習が必修となっています。しかし、他学科の実習の方法や様子などは余り良く知られていないのが現状ではないかと思われまふ。学科毎に方法は違っていますが、実習は大学で学んだことを臨床の現場で実感し、深め、応用していく上での貴重な体験の場となります。これから実習を行う学生にとっては期待と同時に様々な不安もあることでしょう。既に実習を体験した先輩から実習の様子、実習を通して学んだこと、苦労したこと、更には実習に際しての役立つノウハウなど情報を得ることは実習に向けて心強い参考となることでしょう。また、既に実習を体験した学生は、それを通して成長した自分を見つけ直す良い機会と思えます。



写真前列左から
 作業療法学科四年 有泉宏紀さん
 放射線・情報科学科四年 花形晶子さん
 理学療法学科四年 上杉 睦さん
 医療経営管理学科四年 坂 俊英さん

臨床実習座談会

町岡（作3） それでは学生による臨床実習座談会を理学療法学科の西條先生をお招きして始めたいと思います。どうぞ宜しくお願いいたします。まずは実習で感じたことから聞いてみたいと思います。

登里（看3） 実習を通して気持ちや考え方が大きく変わったことがあれば教えてくださいませんか。

辻山（看4） 全てが教習書でありではなく、患者さんの個性に合わせた方法などを選ばなければならぬというのをすごく感

じました。また、コミュニケーションが意外と難しく、疾患に対するケアよりもコミュニケーションの方ですごく悩んでしまうこともたくさんありました。

有泉（作4） 実習を通して大きく変わったことなのですけれど、自分が実習を容易に考えていて患者さんに接することをそんなに深くまで考えていなかったのが現実でした。対象者は生きていて空室の人物でも過去にあった存在でもないし、今現実に自分の目の前にいて、その人に対して自分が作業療法を通して考えたり接したりする、ということをお自分学びました。それに患者さまに接することの怖さがありがたき尊厳を失ったこと、勉強で学ばないことよりも実習で実践することでも多くのことを学びました。

西宮（放3） 現場と学校の授業ではどのように異なるのか教えてください。

花形（放4） やはり学校と現場との大きな違いは患者さまの存在ということだと思います。学校では自分のために知識や技術を学ぶのですけれども、現場では患者

さまのことを第一に考えて行動することが必要になってきます。患者さまによって疾患や人格、個性は異なっているのだから、教科書に書いてあることを暗記しているだけでは、個々の患者さまに合わせた対応をすることが出来ないと考えます。だから学校の勉強というのは本当の基礎の部分で現場ではそれを応用する能力が必要であるということ、それから患者さまのことをいかに考えられるかということが大切であると思います。

坂（密4） 私達は職能というわけではなく、実習の目的は病院というものはいいんだけどこういうものなのかという概念をつかんむことですが、その中で私が気付いたのは職能間の連携のことです。私達医療経営学科がスムーズな連携をとっていることを前提に物事を考えているのですが、実際には薬理の方と事務が折りがちであったりとか、そういうところにいるいる職能になるようなところが多いのでやはり学校でやる授業はあくまで理論論であって、現場ではそのようにスムーズに行かないということを感じました。

町岡（作3） 勉強ほとでも大切だと思うんですが勉強以外で必要だと感じたことはありましたか。

上杉（理4） 実習は大変というイメージがあると思うんですが、休日や余暇の時間がとれた時には友達と連絡をとったり、自分の気持ちらしになることをしてストレスの解消を図ることが重要であると思います。その時間の確保は有効に時間を使えたいと思います。

澤村（密4） 挨拶が一番大切であると感じました。それは社会人になってからのビジネススマイルであると思いますし、全て



写真左から
 看護学科四年 辻山 翠さん
 言語聴覚障害看護学科四年 三浦久美さん
 医療福祉学科四年 水沼智子さん
 医療経営管理学科四年 澤村明日香さん

が挨拶に始まって挨拶に終わると思えます。特に病院においてはそれに伴って、患者さんは気持ちよくサービスを受けられることが出来まふし、また職員同士の働きやすい環境も出来ると考えます。

小川（福3） 実習指導者の方や現場の職員の方との関係作りで気を付けたことなどありましたら教えてください。

水沼（福4） 私は実習中にちよっと体調を崩して風邪を引いてしまったんです。もちろん自分の健康管理が出来ていなくなるとい部分もあると思のんですが、やはり一番大きいのは施設の利用者の方と職員さんとの関係にすごく緊張してしまつてリラックスできないことから、体調を崩してしまつたんだなとわかつたんです。実習というのは学生生活のなかで現場に出られる数少ない貴重な時間なのでその時間をいかにベストに自分できこなせるかということがとても大切になってくると思うので、職員さんとの関係作りを意識するために、体調をベストの状態に持つていくことが大切であると身を持って感じました。

内岡（理3） 担当された患者さんとの人間関係について何か感じたことがあれば教えてくださいませんか。

上杉（理4） 実習というものは今までの生活のなかで培った知識や技術と共に人間

が挨拶に始まって挨拶に終わると思えます。特に病院においてはそれに伴って、患者さんは気持ちよくサービスを受けられることが出来まふし、また職員同士の働きやすい環境も出来ると考えます。

が挨拶に始まって挨拶に終わると思えます。特に病院においてはそれに伴って、患者さんは気持ちよくサービスを受けられることが出来まふし、また職員同士の働きやすい環境も出来ると考えます。

性が試される場であると思いましたが、ケースを通して、患者さんにとって自分自身でなく一人のセラピストであるというところを自覚しました。患者さんと接する際にはその患者さんの気持ちや考えを行動として表すことが非常に重要であると感じます。でもやはり身振りや表情、言葉の自然な発露することでも重要であると思えます。

石原(作4) 患者さんに対する接し方として、患者さんというのは自分達か思っている以上に、自分達が接している時以外の所をよく観察しているから、自分が接しているときだけを中心に考え、そのために自分の提出するレポートや観察を評価するまで、そのためだけに接していったら絶対に良い関係を作れないと思えます。一番良いのはいかに患者さんのことを考えて接するか、患者さんと接していかないでもいかに自分が気持ちを配ってできるかというのが重要であると思えます。

三浦(言4) 私たちST学科では四年生の半分をクリニックと外部の施設の一箇所で見習いするのですが、私はまた学外に出ていないので、学外での見習いのノウハウというところは言いかねるのですが、



写真前列右から
作業療法学科三年 町田真香さん
言語聴覚障害学科三年 石原優子さん
看護学科三年 登里 学さん

が、共通する点があると思えます。特に言語聴覚学科では検査とか評価が実習の大きな部分を占めてきます。その際この検査を使ってみてというのをやらせ、その検査を使えるように自分で準備をしておくことが大切だと思えます。その検査をした際に得られた結果からそれをどのように患者さんに訓練の中で生かしていくかというのが、結果を見る上で必要であると感じます。きっと実習の中で一番役に立つものは学校の中で学んだ講義の全てだと思えます。一度実習に行く前に時間を取って講義でもらった資料とか自分で作ったノートとかを見直してまとめていくかと思えます。それから学外に行ったら方からは、とにかく時間がないので、今日やることの中で優先順位をつけてやることを片付けていくことが大切になってくるかと思えます。

水沼(福4) 実習に行く前夜、とても緊張して何をしていいかわからないという考えが起りますが、現場の職員さん達とこの日は私たちが実習生に対してすごく高い知識を求めているわけではない場合が多いかと思えます。だから焦らなくていいかなければいいかという考えで実習に望むのが一番いいかと思えます。私は医療福祉ということで、もちろん専門的な実習はするのですが、やはり利用者さまの名前を覚えなくては何も始まりませんと思えます。利用者の方、職員の方の名前を覚えておけるだけ職員の方の支援、相談、助言などを十分に受け入れられるよう、職員の方とのコミュニケーションをはかることはとても大切だと思えます。だからまず知識よりも、実習先に行ったら最初自分とよく関わること、それから人の名前を覚えることから始めることが大切だと思えます。

もちろん知識は必要ですし、最近の福祉の動向を知っておいたほうがいいのですが、基本的にやる気があれば得るものはついてくるので、焦らないで実習に行ってみてほしいかと思えます。

行ってもらいたいと思えます。

町田(作3) 学校だと理論論のところが強いと思うのですが、マイナスの部分などはあったか教えていただければと思います。水沼(福4) 実習を終わって、福祉というのが自分に合うか合わないかわかったというのが、同じ学校の友人の中にも出てくるのです。実習に福祉というものを現場で体験して、自分は福祉の仕事をしたくないか、もしくは現場に行ったらどう思うか、もしくは現場に行ったらどう思うか、決して施設のせいではなく、自分自身の問題だと思えます。もちろん福祉という仕事が含まれないと思うのがいいかなというところではなく、たまに自分と合わないことがあるかというところではなく、そこはいいと思うのですが現場で言うのは最初に行ったらとくに教科書と違ってリアルな感じがするからだと思います。その経過と経過を見てもらいたいと思えます。

町田(作3) よるしければ実習科それぞれその学科の後輩に向けてアドバイスもしたいかと思えます。

石原(作4) 知識がないということは決して恥じることでないですし、その場ではわからなかったことをその時その場で解決していくとレポートなどに書いていくことが、大切だと思えます。後で自分がレポートを見返して、自分が失敗したことを、自分が欠けていたことを、自分が出たことが、自分が出たこと、自分がわかっていないこと、後でいいやと思え、そのまま終わってしまえば、実習期間は短いですが、その経験がわかってしまえば、それからは、それから自分から自分自身で進んでいくことではないかと思えます。短い期間だからとだけ自分が見られるかという、僕らで言えば二週間三週間の間、それをどれだけ自分で精一杯頑張って一生懸命やるかというのが大きいかと思うので、頑張ってください。

花形(放4) 放射線技師の場合に限って

実習ですけれども、勉強するとか、撮影の技術を学ぶことよりも、実際の技師さんなどのように働いていて、どのようになっているかというところを見てもらうことが大切だと思えます。放射線技師の場合は他の学科と違い、一人の患者さんを長い時間見るということは少なく、毎回多くの患者さんと短い時間で接することが多いので、その限られた時間の中で技師がどのように患者さんと接しているのかという所を見てきてほしいです。技師さんにとっては大勢の患者さんの中の一人の患者さんなんですけれども、患者さんにとってみれば、その時に患者さんがどう思っているのかという所を、患者さんの気持ちにならなくて考え、どのように技師が働いているのかという所を重点的に見てくると将来の自分に絶対に役に立つと思えます。

上杉(理4) 実習に行く前というのは、先輩からのアドバイスも逆に不安になってしまふことがあるかと思えます。しかし、実習の直前になって勉強したり、実習に行ったら大週間の間にどれだけ勉強したとしても、その時だけの短期間で身に付けた知識ではないので、それぞれが学年の時に基礎固めをしてしっかりとやるべきかと思えます。



写真右から
放射線・情報科学科三年 雨宮達志さん
理学療法学科三年 内田芳男さん
医療福祉学科三年 小川修平さん

また、自分の将来を見据えて英語や勉強をおこなえば大丈夫だと思います。

三浦(言4) 全ての学科の英語に言えることだと思っていますが、特に英語では人間関係が金でたかと思いません。もちろん最低限のルールや服装、態度などもありますが、きちんと目上の方やパイザーの方などに尊敬の念を持つことが前向きな姿勢を持っていくには、そのパイザーの方も、私たちが協力的にならなくてくれよりよい英語が行えると思うんです。前向きな姿勢で積極性を持って英語を進めていくのが一番であると思います。

澤村(経4) 現場であるということをおぼろげに感じることが大切だと思いません。現場というのは患者さんからお金をいただいてそれに合わせたサービス、あるいはそれ以上のサービスを提供することが必要です。そのため必修だからしよがなくて一ヶ月行くとかという考え方をなくして自分に対する考えを消して現場であるということに常に居ないようにならなければならないと思います。何か分らないと思うなら、くだらないことだとしても英語生という特権を生かしてどんどん質問をしていくことが大切だと思いません。

水沼(福4) 福祉だけに限らないと思うんですけれど、特に福祉の場合は実習施設というのがとても多様なんです。社会福祉協議会などの大きな団体や、行政関係など一つの福祉施設をこつても、高齢者や障害者、児童の施設などがあったり、英語から帰ってきても学んできたことがバラバラなんです。その中で利用者と関係を持つということが例えば児童福祉の施設と高齢者の施設とこの違いをどうやって知るかというところが重要で、自分の行く施設の知識と自分が進んで行くのだから興味を持って調べておいた方がよいと思います。最新の福祉の動向というのはおたまたまのように職員の方は話す所が多

いので、ある程度の知識を身につけていた方が楽かなと思います。また現場というのは、待つてくれないので自分の今の状態で飛び込んでいくことが一番いいのですが、やはり現場の波に時間の波に早く乗れるように最初は知識とかというよりも職員の方との連携を取って早く仲良くなるように自分で努力することが大切だと思いません。

三浦(言4) 私は先ほどお話ししたように学内英語で学外に出ているという点で、おぼろげに三年生と似ている立場から話を聞く耳を持つ、自分の意見だけではな



各学科から座談会に参加した14名の学生のみなさん座談会での話を生かして頑張ってください。

く人の意見を聞く姿勢を持つことが大切だと思いません。それは患者さんと接するときも共通することであって、目にする自分の姿勢がそこに現れてくるのだと思います。英語になったからというのではなく、気が付いた時から変わらなければならぬのだと思います。そして自分の英語を磨いていくことが肝心な点だと思います。

辻(言4) 言語の立場がどういったかというのには、おぼろげに三年生と似ている立場から話を聞く耳を持つ、自分の意見だけではな

多くなると思うんですけれど、それでも基本的には私は英語が楽しかったのでもいるかなと少しは思いますが、それを楽しくしようとしてすれば平気だと思いません。辛いことも含めて英語なのだと思えば乗り切れると思いますので、心配しないで英語を楽しく待つていてもいいと思います。

阿部(作3) 先輩方貴重な意見をありがとうございます。西条先生から一言お願

西条先生 四年生の方が英語に行かれて行く成長されたということが今いるいる女話を聞いていて実感できました。皆さんが言っていたように英語とは学校で習うものとは別の状況になります。特に学外英語は、テストを受けに行くのではなく、学内では学業との境界があるので現場で学ぶために行くわけです。けれど三年生はあまり戦々恐々するのではなく、いかにその中で自分なりにいるるなものを得てくるかということだと思

ます。患者さんもしくは利用者の方々が対象になりますので、学校の教科書的なマニュアルはそのまま使えるというものは基本的にありません。なぜなら相手にあくまでそれまでの人生があり、価値観があり、障害の状態が違うことになり

ますので、その状況の中で学業することを学んでくる、そして自分の出来ることを一杯やって来るといふことになら

座談会に参加して

看護学科三年 登壇 学

今回の座談会を通して、これから迎える臨床実習について改めて考える機会になりました。私自身も実習に臨むにあたって、今自分が何をすべきなのか、どのような心構えで臨むべきなのか、という漠然とした不安を抱えていました。それらの疑問に対して七学科の先輩方から多くのアドバイスをいただき大変参考になりました。実習において最も大切なことは、我々実習生の取り組み姿勢であると思います。よって前目的意識を持ち、謙虚な姿勢を忘れず、前向きに取り組む必要性を感じました。

医療福祉学科三年 小川修平

私はこれまで他学科で行われている実習について関心を寄せたことはありませんでしたので、座談会のお話を聞いた際には少々戸惑いました。それでも各学科で先輩方の体験談を聞いていく中で、社会人としてのマナーを心得て臨まなければ、せっかくの実習も実りあるものにはならないということを確認することができました。種々な意見のよい会になったと思います。

理学療法学科四年 上杉 陸

今回の座談会に参加し改めて英語学習することの意味の重要性を感じました。学科は違っても英語を通して感じたことや学んだことは共通したものがあがり、共感することが多かったです。英語では実習現場の場を体験したことで感じたことと学んだことを自分なりに解釈し新たな目標をそれとすることができたのではないかと思います。

また、これから英語を学べる学生にとって自分の学科の場ではなく他学科の英語の経験談を聞くことは大変参考になることだと思います。

各学科臨床実習紹介

看護学

基礎看護学

一年次・九月
(九十時間)
保健・医療・福祉の活動全般(見学)・各機関における看護職の役割を理解する(学校・企業・行政・福祉施設・医療機関等)
生活援助実習A
二年次・九月
(二二五時間)
病院における看護の機能と役割を学ぶ。患者理解と同居生活援助、基礎的看護技術の展開能力を養う。



(医療機関の外来・病棟・中央部門)生活援助実習B(老年看護)
(老人保健施設 在宅ケアセンター)
三年次・後期(九十時間)
高齢者の生活方や価値観を尊重した生活支援、その実践能力を養う。
臨床看護実習(医療機関の各領域)
A 成人看護期・後期
三年次・後期(一八〇時間)
B 成人看護期
三年次・後期(二二五時間)
C クリティカルケア
三年次・後期(四十五時間)
D 精神 三年次・後期(九十時間)
E 小児 三年次・後期(九十時間)
F 母性・周産期 三年次・後期(九十時間)
各専攻を必要に応じて履修し、実践することを通じて基礎的臨床判断能力を養う。
地域看護実習
四年次・後期(二二五時間)
地域社会に生活する個人・家族・集団を対象として行政機関(健康福祉センター

・市町村保健福祉課)において行われる看護に關して基礎実践能力を養う。
在宅療養者と家族を含めた看護、ケアマネジメント、自立に向けた支援の基礎的
能力を養う。

学校保健活動(小学校・高等学校)
地域救急医療体制(消防署)、地域の高齢者ケア(デイケアセンター)について学ぶ。
助産実習(産院・助産院・病院)
選択 四年次・後期(三六〇時間)
社会の変化に伴う助産婦の役割を理解し
助産及び母子保健活動の実践を学ぶ。
(柳屋道子)

理学療法

理学療法学科で
は、一年次に教育
関連施設で二日間
の基礎実習をもち
なっています。実
習の目的は病院・
施設の機能、各医
療従事者と患者の
関わりや理学療法
士の業務について
学ぶことです。
二年次では一週
間、後援実習とし
て今まで学んだ検査手技を実際の臨床場面下
で実施します。三、四年次は日本全国の実習
協力医療機関に赴き、臨床指導者からマン
ツーマンの指導を受けます。
三年次は評価を中心とした実習を三週間で
個々の情報を収集して問題点をあげ、治療方
針の方向付けができるようになることを目的
におこないます。
四年次には総合臨床実習を二施設で六週間
ずつおこないます。これまでに学んだ教育の
集大成として既に修得した理学療法の理論や
技術を基に治療プログラムの立案・実施、そ
の有効性について考察し、必要であれば修正
できるようなります。また医療チームの一
員として、その役割や責務を体験し、理解す
ることが目的です。(石井博之)



作業療法

一、基礎実習
(一年次)五週間
各施設におけ
る作業療法の機
能・役割を理解
することと、
作業療法士が対
象とする種々の
障害をもつ対象
について理解す
る。
二、評価実習
(二年次)前期の
毎週金曜日
身体障害領域(老年期を含む)、発達障害
領域、精神障害領域の領域別、座学およ
び学内実習で学んだ評価に関する知識・評
価技術を実践の場で経験し、理解を深める。
また、対象者に対する基本的態度を学ぶ。
三、課題実習(三年次)二週間
作業療法について、臨床教育指導者の作
業療法計画を通して学習する。また、作業
療法実践の補助を通して二二二の課題を
体験する。
四、課題実習(三年次)三週間
作業療法計画を立案する。作業療法実践
の補助を通して二二以上の課題を体験する。
五、課題実習(四年次)四週間
課題実習。で実施した「作業療法
計画立案」を一症例について作成し、その
計画に基づいて作業療法を実施する。作業
療法の経過を通し、作業療法実施の結果を
考察する。
六、総合実習(四年次)六週間
それまでの実習で学んだ知識・技術を総
括する場として、作業療法の総合的な実践
を体験する。(津野洋)



三、言語聴覚障害学
本学科は言語聴覚障害者、失聴症、聴覚障害者
発声・発語障害等こととは異なる「コミュニケーション」の障害、摂食・嚥下障害および高次脳
機能障害を持つ人々に対して、質の高い専門
的サービスを提供する言語聴覚士の育成を目
指している。その教育において、臨床実習は
最も重要な位置を占め、本学科の臨床教育
は二年次の総合実習から始まり、三年次での
臨床実習、四年次での臨床実習へと続く。
二年次の言語聴覚障害学総合実習(十五時
間)は、学科教員を指導のもとに言語聴覚セ
ンターで臨床実習を主体として実施する。こ
こでは障害への理解、言語聴覚士の役割・職
務、臨床技術・態度に關する理解を深めるこ
とになる。
三年次の臨床実習(八十時間)も学科教
員の指導のもとに学内の言語聴覚センターで
実施する。これは評価実習であり、各種言語
聴覚障害を評価し、訓練・指導の手がかりを
得る技能および態度を修得する。ここでは障
害だけを見るのではなく、障害がある人の問
題を全人的に把握することが重視される。
四年次の臨床実習(四〇〇時間)は、学
内の言語聴覚センターおよび学外の実習協力
施設において学科教員や実習指導者のもとに
実施される。本実
習は評価から訓
練・指導までの全
過程を含む総合実
習であり、これま
でに学んだ知識を
臨床に適用し、言
語聴覚士に求めら
れる基本的な臨床
技術、価値観を身
につける。
(菅野倫子)



放射線・情報科学

臨床実習は知識や技術の習得だけでなく、
自ら考え行動できる人間形成の場
三年前期までに到達する講義科目と学内実
験を終了し、臨床実習に必要な知識を自身
に付け、指定された医療機関(三年後期)十
週間)行きます。当然ですが、医療の対象者
は患者様で、身体的にも精神的にも病める

人々を相手にする業務です。思いやりの気持ちを持って接しなければなりません。また、実習は自らの気持ちの中に強い学習意欲がなければ何の知識の吸収もなく、無駄に時間が過ぎてしまいます。わからないことは自らも調べ、さらに積極的に質問をしなければなりません。ただし、病院の実習指導者は日常業務を行いつつ指導です。業務の邪魔にならないように注意する必要があります。実習はこのように多くの方々の協力によって実施されているのです。

本学科の実習は「CT」という画像診断装置を用いた医用画像（診断）部門、ガンマカメラやPET装置による核医学部門、リニアックなど高エネルギー発生装置や小線源を用いた放射線治療部門と三つのセクションからなります。講義や学内実習で学んだ知識や技術の再確認も行います。

また、本学科の実習の特徴として、共通テーマ「共に生きる社会」と題した発表会を各施設で実施していただいています。実習を通して何を吸収し何を考えたのかを指導者の前で報告します。

このように臨床実習は知識や技術の習得はもちろん、知・情・意を兼ね備え、自ら考え、自ら行動できるバランスのとれた医療人となるような人間形成の場でもあるのです。

(新井正一)

視覚聴覚療法学科

現在、国際医療福祉大学視覚聴覚科での教育環境整備を進めております。

一年次・early exposureの一環として、国際医療福祉大学視覚聴覚科の一般眼科、斜視・弱視、神経眼科専門外来の半日実習を小グループに分け、火曜、水曜日の午後に行います。



国際医療福祉大学 実習終了発表会

三年次：時期についてはまだ未定ですが、大学近隣の保育園を中心とした保育実習を1週間程度行います。

四年次：各自六週間ずつ二箇所の病院施設で臨床実習を行います。実習施設としては大学病院や総合病院を中心に栃木県内のみならず、首都圏をはじめ、静岡県、福島県等で行う予定です。

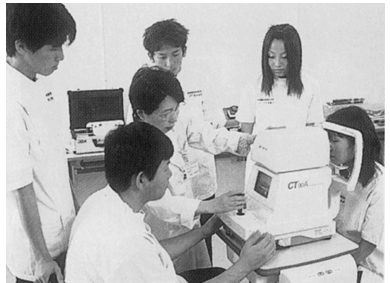
(新井国孝)

医療経営管理学科

一年次には、小グループに分かれ、特定機能病院、一般病院、福祉施設を見学する。医療福祉施設それぞれの特徴の違い、各職員の業務、提供するサービスの内容などを理解する。

二年次には、同じくグループに分かれて、医療保健行政機関、老人保健施設などの病院以外の医療保健領域での施設を見学体験し、行政の役割と機能を理解する。

そして三年次の夏休みに、一・四年度の学生に分かれ、病院または福祉施設で四週間の実習を行う。事務管理部門における体験実習と、さまざまな専門職種の業務を回覧する「1」により、医療現場の実際の動きを理解する。実習施設は毎年約五十施設で、北は北海道から南は沖縄に至る全国の代表的な病院等に引き受けていただいている。国家試験の制約のない本学科の実習においては、実習プログラム



△は受け入れ施設の機能と特徴に合わせ作成していただいている。地元の地域密着型施設から、全国規模で診療を展開する高機能病院まで、実習内容は実に多彩である。

そして最終学年の四年次には、一年次から三年次までの実習を総括する講義を用意している。実習施設の担当者や経営者の方々をお招きしての講義やディスカッションを通して、四年間の実習を振り返り総まとめとしている。

医療福祉学科

医療福祉学科の実習は、三年次に全員が履修する「社会福祉援助技術現場実習」と四年次にどちらか一つを選択履修する「精神保健福祉援助実習」と「医療福祉実習」の三種類があります。前者二つは国家資格と結びつく実習です。

「社会福祉援助技術現場実習」は、「社会福祉士」としての実践能力を高めることを目的としており、実習施設は福祉事務所、社会福祉協議会、特別養護老人ホーム、知的障害者支援施設、児童養護施設、児童相談所等多岐にわたる、学生は個々の実習課題・計画のもとに夏期休業中に四週間の実習を行います。「精神保健福祉援助実習」では、精神保健領域の相談援助の基礎を体験的に学ぶことを目的としており、学生は病院で四週間、精神障害者社会復帰施設で二週間の実習を行います。「医療福祉実習」では、医療と福祉全般にわたる分野での福祉活動の実践や、社会福祉専門職の働きについて学習を深めることを目指しており、医療・保健関係施設や福祉関係の様々な施設・機関で二週間の実習を行います。さらに来年からは介護福祉士コースの学生を対象とする「介護実習」が始まります。「介護実習」は、二年次に二週間、三年次に八週間の実習を行います。

(山崎順子)



平成十四年度 放射線・情報科学科 臨地（臨地）実習指導者会議の開催



(右写真：本学放射線・情報科学科の先生方)

六月二十九日（土）十一時～十五時三十分、上棟五階で放射線・情報科学科主催平成十四年度臨地（臨地）実習指導者会議が開催された。出席者は二十三施設の代表者と学科教員を含め四十五名と、例年の二倍以上の出席者となった。

この理由は、これまで実習は三年生後期に前半、後半の二グループに分かれ十三医療施設で行ってきたが、今年度からさらに十五施設増やし、三年生全員が一度に行えるようにしたためである。この会議の中で、「放射線・情報科学科の教育基本方針」が飯沼学長より説明され、各施設との教育方針の連携が確認された。また昨年度実施された実習の反省も、今年度の実施方法の説明がされた。本学科では毎年年実習中に「共に生きる社会」として共通テーマを掲げ、施設ごとに学生たちが実習を通して学んだこと考えたことを報告する場を設けていただいている。この内容について昨年度実施した各施設より紹介がされた。会議の最後に質疑応答の時間を設け、今年度の臨床実習実施について各施設の承諾が得られた。

(新井正一)



学内献血 インタビュー

献血推進サークルレットポツポ

みなさん、本学に献血車が来るところを見たことがありませんか？ 本学のレットポツポという献血推進サークルと栃木県赤十字血液センターが協力して献血を行っていることを知っていましたか。今回、六月二十日の献血の際にレットポツポのメンバー、赤十字血液センターの方、献血を受けに来ていた学生にインタビューをしてまいりましたのでご紹介いたします。

献血推進サークルレットポツポ

代表 一庭山 洋さん（写真左）

副代表 川崎まゆみさん（写真右）



レットポツポとはどういう団体なのですか。

一庭山 若い学生や若年層の人に献血を推進することにより、栃木県全体の献血者を増加させることを目的とする団体で、七年前から活動をしています。

どういった活動をしているのですか。

一庭山 主にサークル内では学内献血を推進して、栃木県内では、「かけし」というグループに所属し、クリスマス献血、パレンタイン献血、ゴールデンウィーク

献血をおこなっております。

献血者数についてお聞きしたいのですが。

一庭山 関東地区の大学では一番多いです。一度の献血で二百人を超えています。

これからの展望を教えてください。

一庭山 若い一年生にたくさん入ってもらい、もっともっと若年層の数を増やしてゆきたいと思っています。川崎 献血について明るいイメージをもってもらい、皆さんに協力してもらえようと思っています。

（下写真）お昼には大勢の学生が献血に来ておりました。



栃木県赤十字血液センター

小野 隆さん

レットポツポとの関係を教えてください。



学生のボランティア団体は全国的なものが多いです。栃木県では国際医療福祉大学のレットポツポが県内で最初に献血推進サークルを作り、血液センターの献血推進活動の一役を担っています。学内献血の際には受付、処置品の手渡し、人集めなど血液センターに献血者を確保することなどに協力をいただいております。

来ている学生の数はどうですか。

学生数が国際医療福祉大学は三千人近くいて、医療福祉の学校ということもあり、興味を持って来てくれる学生さんが多いというは事実です。またレットポツポが率先して活動してくれているので、これだけ多くの献血者が集まってくれているのだと思います。

学生インタビュー



今まで何度か献血を受けていて、私はA型で、献血数が少ないという話を聞き、何かの役に立てればと思い受けに来ました。



一年生になると看護学科の実習で血液センターの方に行つた時に、血液が足りていないという話を聞いたので、ちよつとでも役に立てればと思い受けに来ました。



大学に入って駅などで献血車見かけなくて、献血者が足りないという話を聞いていたので、学校で受けられると聞き、ぜひ受けようと思いました。



自分の血液で誰かを助けることが出来るというちよつとしたボランティアもいと思うて受けています。

看護学科球技大会

六月二十二日(土)体育館にて看護学科の球技大会が開催。参加者の感想を伺う。

企画責任者 看護学科二年 石澤正彦



毎年の恒例で、看護の二年生が主催となり看護学科全体で球技大会をするようになっていきます。今年は主催者となって球技大会の企画をしました。

今年は六月二十二日に、九時から六時まで体育館を借り、スタートは十時から、終了するのは四時か五時くらいになると思います。今学年に参加を呼びかけたのですが、今年は四年生が参加できないということで、一年生から三年生までが参加しています。球技大会ではバレーボールをします。毎年の恒例ということもあるのですが、男子と女子とあまり差が

出さないからです。球技大会の中ではしゃべる機会が多かった人たちがしゃべるようになるので、みんな仲が良くなっていると思います。先生は参加していません。先生方には呼びかけていませんが、来年は先生方にも呼びかけようと思います。この球技大会を通して参加した人には先輩、後輩の壁がなくなり、みんなが仲良くなってくれればいいと思っています。



ベトナムではあまりスポーツには参加しなかったのですが、今回友達に誘われて、参加してみても面白いと思います。



以前からバレーボールをやっていた看護学科でバレーをするの聞きせよ参加しようと思いました。看護学科の一年、二年、三年生が一致団結して一つのスポーツが出来ることは素晴らしいと思います。



去年一年生るときに参加して優勝できたので今年も優勝できるかと思いましたが、昨日、一昨日と風邪が流行ったのですが、風邪のことを忘れずに参加したいです。

平成十四年度七月一日

附属熱海病院 開院

いよいよ本学希望の附属病院が静岡県熱海市にオープンいたしました。



さる六月二十七日に、本学が継承する国立熱海病院の経営譲渡に関する調印式が、厚生労働省と本学との間で行われました。

それを受けて、病院オープン初日の七月一日には、院内会議室において継承式が行われた後、正副学長副学長が熱海市の川口市雄市長、本学の谷修一学長

をはじめ関係者によるテーブルカット・除幕式が行われ、国際医療福祉大学附属熱海病院（神崎仁院長）が正式に開院の運びとなりました。

今後、平成十七年七月オープン予定の新病院建設にも着手し、本学の中核的臨床実習施設として、臨床実習や教育研修の受け入れに対応できるように教習室、講義室、図書室、研修室および宿泊施設を整備する予定です。将来的には、全国の医療・福祉専門職の生涯教育のセンターとして、さらには二十一世紀にふさわしい最新の設備と環境を兼ね備えた地域の基幹病院として、附属熱海病院の発展に大きな期待が寄せられています。



関係者によるテーブルカット

平成十四年度

奨学生決定！

平成十四年度の二ツセイ同和損害保険株式会社奨学生及び国際医療福祉大学奨学生が、厳正な審査の結果下記のように決まりました。

二ツセイ同和損害保険

株式会社奨学生

同奨学生制度の新奨学生八名が決定し、さる五月十五日（水）東京都中央区の二ツセイ同和損害保険（株）本社において、同社同和会長・御藤社長、本学学長・谷修一学長の列席の下、認証式が執り行われました。

この奨学金は同和火災海上高保険（株）が、同社の創立百周年記念事業の一環として、保健・医療・福祉の専門職の育成を目的として本学の趣旨に賛同して設立されたもので、成績優秀者の中から選ばれ、原則として卒業まで支給がなされ、返済の必要はありません。

平井あすな（看護三年）、志村美太（理学二年）、常冬梅（理学一年）、菊地敦志（作芸二年）、吳綾（作芸一年）、金井恭吾（工学二年）、佐藤伸彦（放物二年）、大塚千佳（福祉二年）

なお昨年選ばれた奨学生も、卒業までを除き、全員が継続奨学生として決定しています。

国際医療福祉大学奨学生

国際医療福祉大学奨学生は原則第五十九条に基づき、品行方正・学業優秀な学生に与えられるもので、年間授業料の半額を免除されるものです。

- 【看護学専攻】 相馬友絵（二年）、渡辺美佳（三年）、仲間美子（四年）
 - 【理学療法専攻】 吉川幸次郎（二年）、丸山貴季（三年）、上杉睦（四年）
 - 【作業療法専攻】 若上さやか（二年）、平野大輔（三年）、桑野咲子（四年）
 - 【言語聴覚専攻】 井出百子（二年）、平野早苗（三年）、樋口直樹（四年）
 - 【放物専攻・情報科学専攻】 菅原菜（二年）、永間有里恵（三年）、東本梓（四年）
 - 【医療保健専攻】 菊池優子（二年）、吉川寛子（三年）、澤村明日香（四年）
 - 【医療福祉専攻】 中津知子（二年）、大園望恵子（三年）、若合一（四年）
- 奨学生の皆さんの今後の活躍を期待いたします。



（右）先生方と共に奨学生全員で記念撮影

オープンキャンパス開催！

受験生、保護者、高校教員等を対象として大学説明会&体験入学（オープンキャンパス）を実施します。

- 第1回 7月27日（土） [場所] 国際医療福祉大学
- 第2回 7月31日（水） [時間] 10:00~16:00 申込み不要・入退場自由
- 第3回 8月31日（土） [交通] 東北新幹線・JR東北本線「那須塩原駅」東口より無料送迎バス（往復）運行（当日は9:40分過ぎより15分~20分間隔で運行）

プログラム	内容
総合ガイダンス 11時~12時10分	学長をはじめ、各学科別に教員が教育内容などをわかりやすく説明します。この他に入試概要の説明も行います。
体験入学 10時~16時	LL教室、情報処理教室、各学科の実習室など自由に見学して下さい。教員と学生が担当します。授業をはじめ様々な様子を見学することができます。
個別入試相談 10時~16時	入試はもちろん、入学後のことまで何でも相談OKです。教員と大学職員が担当します。お気軽にどうぞ。募集要項・各学科パンフレットなど無料配布！

総合ガイダンス会場では大学紹介ビデオを随時上映しています。
一般入試の過去問題集・大学グッズ等は学内売店でお買い求めになれます。
食事等は学内にあるレストランを利用できます。

夏季休業中の図書館スケジュール

平成十四年度夏季休業中の図書館スケジュールは次の通りです。

8月1日(木)～7日(水)	開館時間 9:00～17:00
8月8日(木)～17日(土)	蔵書点検のため 休館
8月19日(月)～31日(土)	開館時間 9:00～17:00
9月2日(月)～28日(土)	開館時間 平日 9:00～21:00 土曜日 9:00～17:00
9月30日(月) 10月1日(火)～	通常開館 平日:9～23時 土:9～17時

日曜・祝日は休館です。

また、夏季休業中の長期貸出を
 学生 7月22日(月)から
 大学院生 7月15日(月)から開始しています。
 返却期限は学生・大学院生ともに10月1日(火)です。
 返却期限を守って利用してください。

「私が感銘を受けた本」 第18回

紹介者：医療福祉学科 渡邊吉利

書名：歴史とは何か

著者名：E・H・カー

出版者：岩波書店



私がこの本に出会ったのは大学2年のころ、著名な社会学者である清水幾太郎の訳で岩波新書として刊行された(1962年)直後であり、感動して読んだ記憶がある。E・H・カーは、この本の中で繰り返し「歴史は過去と現在の対話である」と述べている。古い過去の事実がまさに歴史事実となるのは、それが現在とそして未来との関わりで意味が見いだされるかぎりであると言う。そう言ってしまうは、いかにも当たり前のことに受け取るかも知れないが、その意味は実は深い。さして厚くもない新書の本であるけれども、その読後感に、私には、十分な手応えをもっていた。私が社会や家族の現状を理解するのに、少しでも過去にさかのぼってその背景を確認したいという願望にとりつかれるのは、この本のせいかも知れない。まだ、お読みになっていない方は、是非、読んでみてください。

学生相談室だより

調和ということ

Eメールや携帯電話、近頃は直接相手と向き合ってもコミュニケーションがとれる機会が増えています。それが、それでもやはり対人関係の悩みは尽きないもののように感じます。会話など対人コミュニケーションには言語的な情報の伝達とともに、非言語的な情報の伝達があります。非言語的なものとは、表情や視線、口調や声の大きさ、身振りや雰囲気といったものを言います。コミュニケーションの中で、自分の感情的な情報以上に、相手の気持ちを察したり、自分の気持ちを表現したりする重要な手がかりともなります。

この言語的なものと非言語的なものとのズレが対人コミュニケーションの問題となることがあります。一言拘束と例えて、例えば、母親が子どもに対して言葉では「いいわよ」と表現していても、表情や口調などが拒否を示しているかどうかが、それを受け取った子どもは二重の意味で困っています。また、それを表現している母親本人にとっても心の負担の大きな状態であると言えます。

分も相手も大切にできる姿勢が、他者との関係にとって、自分も自分自身にとっても生き生きとした状態ではないかと思えます。生活の中では、つらい状況にあってもそれを表現できないような場面も多くあると思います。自分のストレスを知って上手に解消してあげることは、このための一つの方法かもしれません。

(学生相談室)

☆☆学生相談室☆☆

場所	L棟1階
開室日時	月・水・金曜日 10:00～17:00
相談申込み・問い合わせは	直接来室または
相談室	0287-24-3099 まで

～お気軽にご利用ください～

「出身高校訪問ボランティア募集！」

夏休み中に帰郷する学生の方で、出身高校を訪問し、募金活動やパンフレットを使って本学のPRをしてくださる方を募集しています。ご協力いただける方は教務課または学生課窓口までお越しください。必要資料をお渡しいたします。本学の魅力を皆さんの後輩にも広く伝えられるよう、是非ご協力ください。

同窓会専用ホームページのご利用案内

同窓会「マロニエ会」では、平成12年5月1日より会独自のホームページを開設し、会員間の情報交換の場としてご活用いただいております。会員及び、大学からの情報掲載の希望等を取り入れ、随時ページの更新をおこなっておりますので、卒業生は母校や同窓会の最新情報を得るため、在學生は卒業生との交流の場を得るために、ぜひ、ご利用ください。
 HPアドレス: <http://www.maronie.iuhw.ac.jp/>

【同窓会ご入会のお申し込み案内】

本会は、同窓生相互及び国際医療福祉大学、学科との親睦を図り、併せて母校に発展寄与していくことを目的としております。入会をご希望される方は、下記までご連絡ください。本会専用申込用紙をお送り致します。
 また、国際医療福祉大学及び同窓会事務局に登録されている現住所、勤務先に変更がある場合も同様にご連絡下さい。



マロニエ会の概要
<http://www.maronie.iuhw.ac.jp/>

同窓会「マロニエ会」連絡先
 国際医療福祉大学同窓会「マロニエ会」事務局(大学L棟学生課内)
 電話 0287(24)3003 / FAX 0287(24)3140
 e-mail: office.maronie@iuhw.ac.jp

教員紹介

所属・職位 生年 出身校 専門分野
直前の勤め先 主要著書または論文
本校における担当科目 趣味

会田元明

(アイタモトアキ)

医療福祉学科教授
昭和 18 年
東北大学
教育心理学
栃木県東北児童相談所
「教育と福祉のための教育
心理学エッセイズ」
(新曜社、2002 年)
児童心理学、児童福祉論、社会福祉援助技
術演習。、ゼミ 他
テニス



小林雅彦

(コバヤシマサヒコ)

医療福祉学科助教授
昭和 32 年
日本社会事業大学大学院
地域福祉
全国社会福祉協議会
「住民参加型の福祉活動」
(ぎょうせい、2002 年)
地域福祉論、社会福祉援助技術論、
社会福祉援助技術演習。、ゼミ 他
音楽 (鑑賞、演奏、唄うこと等全般)



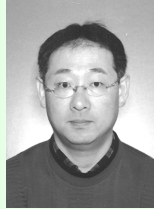
武恵美子 (シキエミコ)

医療福祉学科助教授
昭和 15 年
東洋大学大学院
看護・介護
杏林大学
「福祉用具の活用による
介護負担軽減に関する研究」
介護概論、介護技術、ゼミ
筆道



林 芳治 (ハヤシヨシハル)

医療福祉学科講師
昭和 34 年
北里大学大学院
老人福祉
駒沢大学看護福祉専門学校
「要介護認定とソーシャル
サポートの研究」(高齢者問
題研究 15、1999 年)
老人福祉論、社会福祉援助技術演習。、ゼ
ミ、医療福祉実習他
ピアノ、三味線、映画・演劇鑑賞



George Cota

(ジョージ・コータ)
語学教育センター講師
1963 年 6 月 4 日
ハワイ大学大学院東亞文
化センター
日本研究
Freelance English
Teacher
Political Changes in Japan Since the
Fall of the LDP
Communicative Strategies English
1year ~ 4year
Chess / Scuba Diving / Music



金升子 (キンマスコ)

看護学科助教授
戦後生まれ山手座
仏教大学社会福祉学科
クリテカルケア
自治医科大学
臨床と教育の接点を求めて
一臨床と教育の有効な模索
クリテカルケア。看護技術
誌書。世界の市場と美術館巡り。
外国語学習。韓国語以外は上達度?



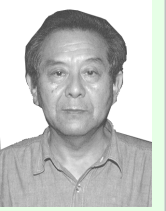
藤田 純子

(フジタジュンコ)
視能聴覚法学科 助手
2 月 16 日
北里大学医療衛生学部
視能矯正学
北里大学
ロービジョンクリニックに
おける視能訓練士のかかわり
視能矯正学総論実習、視器解剖生理学実習
パドミントン



丹羽 章 (ニワアキラ)

基礎医学研究センター教授
1935 年 11 月 11 日
千葉大学医学部
微生物学。細胞生物学
獨協医科大学医学部
Cell growth in arginine
and ornithine-deprived me-
dium and conversion of
glutamate to ornithine and arginine in
rat hepatoma cells: Amino Acids(1993)10:
263-271
微生物学、疫学、公衆衛生学
山登り



センターだより

大学院だより

修士課程二年生の報告会も終わり、大
院は静かな時期を迎えています。特に二年
生は、研究の仕上げに向けて最後の頑張り
に動んでいることでしょう。

去る五月八日の研究会(大学院担当
教員全員が集まる会議)で、博士論文審査
の手続きの情報が決まったことをお知らせ
します。来年は博士課程二期生が卒業期を
迎えるので、それに備えたいものです。主論
文、副論文の二つを提出しなければならな
いこと、五名の審査委員による審査をパス
しなければならぬこと、その後で発表会
に臨み、全大学院教員の三分の二以上の同
意を得てはじめて合格が確定することが
決まっています。詳しくは教務課または指
導教員にお尋ね下さい。

今年度新設の「マスコミ演習」がなが
なかの人氣です。関係者の熱気が高まり、
ついに有志による「マスコミ研究会」が結
成されることになりました。七月十五日に第
一回例会が持たれるそう。(鎌倉智子)

健康管理センター

細菌性食中毒のシーズン来る
今年もまた細菌性食中毒のシーズンが
やってまいりました。細菌性食中毒では胃
腸が障害されるので、発熱の他に腹痛
下痢、悪心・嘔吐などの症状が起ります。
このうち下痢は腸管内の水分増加によつて
起こります(正常便の水分は六十〜八十%
ですが、下痢便では水分が九十%以上で
す)。これは細菌やその毒素が腸粘膜上皮
を障害するために水・電解質が過剰に分泌
されたため、正常では存在する水・電解質吸
収機能が障害されるためです。したがって
下痢によつて水分が失われ脱水症になり
易いので、水分の摂取が必須です(普通の
水やお茶よりも電解質をよく含んだスポーツ
ドリンクを推奨します)。とにかく細菌
性食中毒にからまないように用心すること
が肝要です。食事の前には手をよく洗い、
生ものには充分火をつけ、また冷蔵庫に保
管せずに時間の経った食物は食べないよう
にしましょう。(公嶋美)

基礎医学教育センター

細胞の自殺遺伝子の存在

先月号に書いたアポトーシスの続きです。
たった一個の受精卵が増殖していつのまにか
六十兆個の数になる。各細胞は与えられた命
令に従って、ヒトの体の各部分を作り出す。
つまり、遺伝子の命令のもとでヒトの体は多
イナミックに作られます。だが遺伝子は次々
と細胞を生み出していく為の情報を司ってい
るわけではなく、意外にも、DNAの中には
細胞を自殺に追い込む情報も内在されていま
す。オタマジャクシから蛙になる過程でシッ
クは消えます。成長した蛙は昔シックがあつ
たことを微塵にも感じさせません。自殺遺伝
子の発現によるアポトーシスです。胎児の手
は最初指のないミットのようなものです。成
長につれてまるで彫刻を彫るように指の形が
できます。これによつて、物を掴んだり、扱
げたりできます。指と指の間にあつた細胞は
アポトーシスを起こし、静かに消えました。
血液が不足したり焼けどで細胞が死ぬこと
はネクローシス(壊死)といつて全く別のこと
です。(嶋田裕之)

語学教育センター

七月は選択英語科目の集大成の時期
週一回の授業をこなしてきた選択英語履修
の学生たちにとって、七月は毎年、豊かな実
りの時、と言えます。英会話も英作文も、初
めて本當の少数クラスの中で、自分の考え
や、自分のあり方を英語で表現することが要
求されました。そして、教える方も学ぶ方も
一緒に進んで仲間として取り組むことができ
ました。

話すことと書くことと、手取は違つても、
気がついたら、英語で頑張っている自分がい
ました。と、目標が必ず様子は、なにより嬉
しいものです。目に見える成果として、今年
も英字新聞を完成させることができました。今年
も学生なりの、学生だからこそ、心と視点が
溢れている紙面です。つたない英文もきつと
前向きに、先生と生徒の間に思いを
We are all very proud of the students
who did their best and enjoyed English
classes.
(南井純子)

情報教育センター

情報教育センターでは文部省関係特別助成金によるVOD(ビデオ・オン・デマンド)システムの研究開発を行ってまいりましたが、利用可能な状態になりました。現在、スカイパーフェクトTVの放送映像を中心としてVODに登録するコンテンツの検討を行っており、近期中に視聴が出来ます。情報処理演習室とL教室のパソコンで「Internet Explorer」を起動することで視聴可能ですが、詳細操作は同教室に「VOD操作マニュアル」を常備する予定にしています。(梅澤一之)

言語聴覚センター

「第二回/ニセミナー」開催
言語聴覚センターでは、毎月一回/ニセミナーを開催しております。第二回は六月十一日(火)に開催され、国際医療福祉大学八王子キャンパスにて、重慶心身障害児施設を卒業生代表として下泉秀夫先生をお迎えし、「ADHD(注意欠陥・多動性障害)の薬物療法」について講演を行っていただきました。具体的な事例をあげてお話しいただき、参加された方々も熱心に聞いておられました。当日は保育士、幼稚園教諭、小学校教員など約一六八名が参加され大変熱気のあるセミナーとなりました。(金子 忍)

部会、委員会報告

保健委員会

グラ校正における二校の国語
本学授業のグラ校正には初校、再校、三校があります。初校は原稿の最初のグラ刷りに対する校正です。着書の修正を入れます。再校はその修正後のグラ刷りに対する校正です。著者は修正を確認します。三校は再修正に対する校正で、修正の最後の機会です。刷り上りの最終的な形の確認の機会でもあります。この三校は刷り上りのミスや落字を防ぐという意味で重要な役割を持ってあります。第三回総務委員会は六月十九日(水)に開催されました。(野原功全)

図書委員会報告

本年四月から開原が図書館長を拝命されました。委員も新しい方も加わりましたので、現在、これまでの経緯を調べながら、現在図書館が持つ問題とその解決策を調査勉強中です。その結果、これまでの図書館のかたがたの努力によって本学図書館は大きく進歩されているということがわかりましたが、課題もありません。特に、離れた大学院キャンパスにおける図書館の問題、図書館における学習スペースの問題、図書予算の配分の問題、などは何らかの解決を要する問題のように思っています。今後、図書委員会で議論して、解決へ向けて一歩でも前進したいと思っています。(野原功全)

国際部・国際交流委員会

一、本年度の「海外保健福祉事情」科目、「海外研修・活動」の中国、ベトナム、韓国、オーストラリアの受入れ先での研修内容がスケジュールが決定しました。
二、栃木県地域留学生交流推進協議会の運営委員会が六月四日に宇都宮大学で開催され、細井委員が出席しました。
三、文部科学省、教育研修センター、横浜国立大学主催の「留学生交流研究協議会」が六月二〇、二一日に横浜ベイシシエラトンホテルで開催され、細井委員、石岡部長が出席しました。
四、アジア人友好の会の各国外使夫人、理事の十四名の方々が六月十三日に来校されました。
五、「ニセケニア医療技術教育強化プロジェクト」の一環としてケニア医療カレッジ情報技術専攻教員の Mr. Thomas Joseph KISUMU 氏が「CAH教員セミナー」に来校されました。研修期間は七月一日より四ヶ月間、情報教育センター・情報メディア部に研修を受ける予定です。(細井英三)

保健委員会

保健委員会は、新しい編集方針を確認し、四十五号から新しい紙面づくりをすることになりました。
一、教職員の間で大学の広報紙として作成する。
二、記事は、学生の教育や学習、生活を中心に取り上げる。
三、各学科や付属の病院、施設を横断的に紹介して相互理解を深める。
四、文字を大きく読みやすいものにします。
五、「1」期待。(鈴木五郎)

図書委員会

五月二十六日、日曜午前、大田原市内のボランティア団体と中学高校生、国際医療福祉大学の教職員三十名が参加して全体で三百名規模の河川の清掃活動が実施されました。
二、大田原ボランティアの集い実行委員会では、八月をボランティアウィークリーとして協働活動をひろげることにしました。この活動に本委員会も参加することにしました。(鈴木五郎)

就職委員会

四月から杉原先生のおとを受けて教務委員長をお引き受けることになりました。どうぞよろしくお願ひ致します。
今年度の最大の課題は、カリキュラム改訂です。開学四年目の平成十一年度第一回のカリキュラム改訂が行われたから四年目を迎える平成十五年度改訂第二回目のカリキュラム改訂を行うことになりました。
三つの基本理念、七つの教育理念は継続し、とくに、放散線・情報科学科、視覚聴覚科学科が新指定規則に対応するほか、全学科を通して見なおしを行っており、九月までに具体案をまとめる計画です。
回頭している問題点や新しい時代に向けてのアイデアなどがありましたら、遠慮なくご意見を伺わせて下さい。(飯沼一造)

教務委員会

平成十三年年度の就職状況がまとまりました。七学科全体で九十三・四%(五月末現在)という状況です。十二年度との比較では、就職率の低かった学科が向上し、上位と下位の差が縮小しています。景気の下げ止まりにまだ疑問が投げかけられている中で、本学学生は前年同様大健闘しています。在校生の皆さんの今後の健闘を祈ります。
また春の公務員試験対策講座(直前講座)は終了しましたが、(後期)十一月に秋季講座(基礎講座、三年生以下対象)を開催します。一般教養試験の準備にも役立つ内容ですので公務員希望者以外にも有益です。幅広く勉強し見識を広げてください。(就職委員会)

就職委員会

就職状況がまとまりました。七学科全体で九十三・四%(五月末現在)という状況です。十二年度との比較では、就職率の低かった学科が向上し、上位と下位の差が縮小しています。景気の下げ止まりにまだ疑問が投げかけられている中で、本学学生は前年同様大健闘しています。在校生の皆さんの今後の健闘を祈ります。
また春の公務員試験対策講座(直前講座)は終了しましたが、(後期)十一月に秋季講座(基礎講座、三年生以下対象)を開催します。一般教養試験の準備にも役立つ内容ですので公務員希望者以外にも有益です。幅広く勉強し見識を広げてください。(就職委員会)

IUHW クイズ ~ 第32弾 ~ 当選者発表

前回のクイズはいかがだったでしょうか。ワールドカップ開催中ということでクイズ片手にテレビに釘付けになっていた方も多かったと思います。

それでは当選者の発表です。前回はクイズ正解者がいなかったため今回の当選者は2名運良く当選された方は、HM2年の江田隆裕さん、HM2年の中尾聡さんです。おめでとうございます。学生証持参の上、L棟の学生課までお越しください。

1. 正解 b 1904年
FIFAは、1904年5月21日に、フランスのパリで創設されました。7カ国のヨーロッパ諸国の協会が署名。
2. 正解 c 204カ国
FIFA ホームページより、204カ国のなかの代表32カ国入りするのはスゴイことですね。
3. 正解 c 20カ所
韓国10カ所、日本10カ所でした。大学から近いのは、埼玉?宮城?茨城鹿島?韓国まで御戦しに行った人はいるでしょうか。
4. 正解 d 3本足のカラス
サッカーボールを足で押さえています。3本足のカラスは日本では八咫鳥(やたがらす)と呼ばれ、奈良県の橿原神宮の祭神・神武天皇を大和に道案内したとの伝承があり、「ゴールに導く神の使い」とされるそうです。また、中国の古典にも、三本足のカラスは日出づる国のシンボルとして登場するそうです。

解答
1. b
2. c
3. c
4. d

サッカー紹介 第3弾

今回は、日韓共催でワールドカップが開催され日本中が盛り上がりつつある中、将来の日本代表を目指して頑張っている本学のサッカー部に取材をしてきましたのでご紹介します。



押山 徳さん
(オシヤマアツシ)
サッカー部キャプテン

最初に学科と学年、名前を教えてください。

理学療法学科、二年の押山徳です。現在サッカー部は何名いるのですか。現在、三十名くらいです。

みなさんもともとサッカーをやっていたのですか。そうじゃない人もいます。大学に入ってから始めた人もいます。

現在、ワールドカップが開催されていますが、サッカー部として見習いたいチームなどはありますか。

どうでしょう、このチームというのはないですけど、ワールドカップにでていっているなチームのそれぞれの良い所を見習っていきみたいです。

練習はいつしているのですか。現在は、火曜日、木曜日、土曜日に練習をしています。

練習はどのくらいするのですか。二時から三時間くらいしています。

大会などには参加しているのですか。していません。来週の日曜日から大学リーグという大会があります。栃木県内には八校大学があつてその中で総当たりリーグ戦に参加します。

これまでに参加していたのですか。そうですね、毎年大学リーグには参加してました。

これまでに最高の成績を教えてください。



今後の大会に向けて真剣に練習をしていました。

ええですか。

今までの中で最も良い成績は栃木県で二位になったことがあります。確か二年前の大会の時です。

大会に向けての意気込みを教えてください。

毎年のことですが、優勝を目指して頑張っています。今年も優勝できるように頑張るつもりです。

その他にはどんな大会に参加しているのですか。

そうですね、大田原地域のサッカー大会や、栃木県内全部の大学、社会人が参加する北山杯という、天皇杯につながる大会などに参加しています。

地域のサッカーチームとの交流もあるのですか。

大田原の社会人のチームとはよく練習試合をしています。また西那須野になるのですが、西那須野の小学生、中学生があつた少年サッカーチームに月に二回ほどサッカーを教えに行ったりもしています。

どんな風にサッカーを教えているのですか。

教えるというより、一緒に楽しくサッカーをしているという感じです。

サッカーの魅力は教えてもらえますか。人それぞれだと思つてますが、やはり一番面白いのは点をとることだと思います。もしキーパーの人だとしたらいいシュートを止めたり、そのポジション、ポジションでいるいるな楽しみがあるというところがサッカーの魅力だと思います。

サッカー部の雰囲気がどうですか。



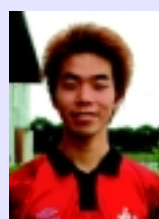
練習終了後に記念撮影
大会頑張ってください。

そうですね、これは良いのか悪いのかわからないですが、あまり先輩、後輩の中が厳しくはなく、結構話しやすく、先輩と後輩仲良く一緒にご飯を食べに行ったりしてチーム内は仲良くやっています。

最後に一言お願いします。

楽しくやっているので、サッカーが好き人や、ワールドカップを見てサッカーがやりたくなつた人もサッカーをやりたくならせびサッカー部に来てみてください。一緒にサッカーをやりますよ。

部員のみなさんに試合に向けての意気込みを聞いてみました。



作業療法学科二年 黒岸 昌さん
去年はちよつと残念な結果に終わったので今年優勝を目指して頑張ります。



理学療法学科三年 野澤 涼さん
今年は、三、四年生も多く残つて戦力も厚いので優勝を目指して頑張ります。

(インタビューへの協力ありがとうございます。)

編集後記

今回は皆さんの関心も深い臨床実習の特集を組みました。この一環として企画した座談会も事前の準備から学生諸君は自主的、積極的に取り組んでくれました。おかげで内容も充実したものになったと思います。仲間として協力し合った中から、また一つの輪が広がっていくことを期待します。日韓共催のサッカーの17回W杯もブラジルの5度目の優勝で幕を閉じました。世界も、日本国中は勿論、またこの学内もW杯と共にあわただしく過ぎた一ヶ月間でした。 清水 慶昭

I UHWクイズ 第33弾

今回は映画に関するクイズです。みなさんも映画は良く見ていると思いますので簡単に答えられてしまうかもしれませんが、映画をあまり見ないという方もぜひ答えを考えて旅行ギフト券を手に入れてみてはいかがでしょうか。

答えの分かった方は解答用紙に答えを書き込んで、事務局窓口外側のメールボックスに投函してください。正解者の中から抽選で1名に旅行ギフト券をプレゼント！締切は、10月1日(火)です。

問題

- 世界中の人が楽しんでいる映画ですが、現在一般的に言われている発明者は誰でしょう。
a. グラハム・ベル b. フランクリン c. エジソン d. ステープンソン
- 日本で最初の映画が上映された年は何年でしょう。
a. 1830年 b. 1867年 c. 1899年 d. 1917年
- アカデミー賞(オスカー)には主演男優賞、美術賞などたくさんの賞がありますが、これまでにオスカーでもっとも多く賞を獲得した映画作品は次のうちどれでしょう。
a. タイタニック b. 風と共に去りぬ c. シンドラーのリスト d. サウンドオブミュージック

解答用紙
学籍番号 _____ 学年 _____
名前 _____
解答 1. _____ 2. _____
3. _____